

質問 水野（吉）議員（公明 岐阜市）令和8年7月2日（木）

2 若者・女性に重点を置いた新たな総合戦略（仮称）の策定について

答弁 知事

新たな総合戦略では、未来の岐阜県の理想の姿を描きつつ、今後10年先を見据えた課題を整理し、その課題を踏まえた5年間の政策を取りまとめていく予定でございます。

中でも「人口減少」は、将来の人口推計からすれば、「確実に到来する未来」であり、最大の課題とも言えます。現状では、本県も例外ではなく、若者、とりわけ20代の女性が県外に流出していることが要因として挙げられます。これは議員にご指摘いただいたとおりでございます。

一方で、本県の有効求人倍率は、近年、全国に比べて極めて高い水準で推移していることを踏まえれば、岐阜県で働きたい方に対し、十分な仕事の「量」はあっても、若者や女性のニーズに十分に応え切れていないことが伺えます。

仕事はあっても、若者、とりわけ若い女性が流出する背景としましては、長時間労働を前提とした従来型の働き方、さらには、男性だから、女性だからといった性差への偏見、いわゆるアンコンシャス・バイアスと言われる古い価値観などが考えられます。そのため、これまでの「当たり前」を見直し、若者や女性に岐阜県を選んでいただける職場環境の整備が強く求められるところでございます。

こうした問題意識のもと、県としては、若者や女性をはじめとして様々な条件がある方々が持てる力を発揮できる「働いてもらい方改革」、楽しみながら気軽に農業を体験できる場を提供する「アグリパーク構想」、さらには、子どもたちが互いに認め、支え合う中でコミュニケーション能力や自己肯定感を育む「異学年集団による学び合い」など、「岐阜県に人を呼び込む」政策に積極的に取り組んでいるところでございます。

新たな総合戦略の策定におきましては、若者や女性が「岐阜で働きたい」「岐阜で暮らしたい」と実感できる政策を重視し戦略に位置付けてまいりたいと考えております。

さらに、本県の未来の主役となります若者の声を「こども若者県政モニター」や「若者未来デザイン会議」において、丁寧に拾い上げてまいりたいと思っております。また、女性委員が半数を占めます「岐阜県未来戦略会議」において、「若者や女性に選ばれる岐阜県づくり」に関する議論を進めてまいります。

こうした県民の皆様からいただいたご意見をしっかりと反映し、本年9月に骨子案をお示しできるよう全力で取り組んでまいります。

担当課 総合政策課

電話番号 058-272-1840

メール c11122@pref.gifu.lg.jp